

仙台市みどりの基本計画の中間評価について

1. 概要

仙台市では、都市緑地法に基づき、本市の緑の都市像や施策について定めた総合的な計画である「仙台市みどりの基本計画 2012 - 2020」を、平成 24 年 7 月に策定しました。

計画期間は、平成 24 年度から平成 32 年度までの 9 年間であり、平成 27 年度が中間年度となることから、計画の実現に向け、中間評価を行いました。

2. 評価項目と確認内容

評価項目	確認内容
上半期の進捗状況	各事業の実績を確認し評価する
目標の達成状況	目標の達成状況を確認し評価する
市民意識の把握	モニター調査やワークショップにより市民意識を把握し、計画の推進に反映する
社会情勢の変化	みどりを取り巻く社会情勢の変化について、現時点において注目すべき視点を確認し対応する

3. 実績及び評価

(1) 上半期の進捗状況

【重点的に取り組んだ分野】

- ・東日本大震災からの復旧、復興事業
- ・地下鉄東西線開業関連事業

【事業別の進捗】

- ・青葉山公園、高砂中央公園、西公園などの大規模公園の整備、再整備が進捗
- ・現計画に基づいた取り組みが進展（特別緑地保全地区、緑化重点地区の指定など）
- ・全体として概ね順調に進捗

■各プロジェクトの上半期の進捗状況や評価・課題

プロジェクト名	上半期の進捗状況や評価・今後の課題など
1 みどりによる津波防災プロジェクト	上半期は、各事業とも概ね順調に進捗してきました。また、被災地域においては、被災者に心のやすらぎを与えるみどりの活動の支援や、緑化助成制度の拡充、東部地域のみどりの再生を図るふるさと杜再生プロジェクトなどに取り組んできました。 東部地域の総合的復興に重要な役割を果たす海岸公園の再整備やふるさと杜再生プロジェクトは、引き続き重点的に取り組む必要があります。
2 みどりの骨格充実プロジェクト	上半期は、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区を 3 件指定するなど、担保性の向上に努めました。 下半期も同様に、みどりの保全の担保性を高めていくよう努める必要があります。

プロジェクト名	上半期の進捗状況や評価・今後の課題など
3 街のみどり充実プロジェクト	<p>上半期は、本市で3箇所目となる、卸町緑化重点地区の指定を行いました。</p> <p>下半期は、引き続き緑化助成を行い、民有地緑化の動機付けとなるよう努めるとともに、緑化地域など、法制度も視野に入れた緑化制度のあり方について検討を開始する必要があります。</p>
4 魅力ある公園づくりプロジェクト	<p>身近な公園の整備・再整備、与兵衛沼公園などの自然環境を生かした公園緑地の整備や高砂中央公園、海岸公園などの特色ある公園の整備・再整備は概ね順調に進んできました。特に設置管理許可により民間で整備した、高砂中央公園の「仙台うみの杜水族館」開館は、本市の公園に新たな魅力を創出しました。</p> <p>下半期も引き続き利用者のニーズに対応した都市公園の整備・再整備に努めるとともに、経営的視点を取り入れたパークマネジメントに関する検討などを始める必要があります。</p>
5 みどりの地域資源活用プロジェクト	<p>青葉山公園では平成 27 年度までの目標としていた国際センター地区の整備を完了し、大年寺山公園ではサイン整備が進むなど、歴史的・文化的資源を有する公園の整備が進捗しました。また、保存樹木や保存樹林を積極的に指定するなど、みどりの地域資源活用に努めました。</p> <p>下半期も引き続き地域資源の活用や魅力の発信に努める必要があります。</p>
6 「百年の杜」シンボルエリア形成プロジェクト	<p>百年の杜シンボルエリア形成の中心となる、青葉山公園や西公園の整備・再整備事業が進捗しました。また、広瀬川創生プランを改定しました。</p> <p>下半期は、拠点となる公園の整備を進めていくとともに、改定した広瀬川創生プランに基づき、杜の都・仙台のシンボルである広瀬川の新たな魅力創出を図る取り組みを進めていく必要があります。</p>
7 市民主体のみどりのまちづくりプロジェクト	<p>みどりの活動を行う事業者の数は着実に増えており、市民協働の取り組みは順調に進んでいます。</p> <p>下半期は、ふるさとの杜再生プロジェクトで構築した、緑の活動団体や企業などとの連携を活かし、さらに市民主体の取り組みを進めていく必要があります。</p>

(2) 目標の達成状況

- 量に関する目標の達成状況
 - ・みどりの総量を表す緑被率は現時点で達成
 - ・一人当たりの都市公園面積などは伸び悩み
- 質（＝みどりの機能）に関する目標の達成状況
 - ・質の向上に寄与する公園の整備、再整備が進捗
 - ・市街化区域内の樹林地面積は減少

- ・現計画最終年度（平成 32 年度）までの目標達成に向け一層の努力が必要
 - ・質の目標については評価の手法についても引き続き検討が必要

■みどりの量に関する目標の達成状況

	評価対象	指 標	平成 22 年度 (現 況)	平成26年度末 (現在値)	平成 32 年度 (目 標)	評価
目標 1	市域全域	みどりの総量 (緑被率)	78.8%※ ¹	79.3%※ ²	維持・向上	◎
目標 2	都市計画 区域	都市公園等の 一人当たり面積	15.8 m ²	15.5 m ²	20 m ²	△
		都市公園の 一人当たり面積	12.8 m ²	12.5 m ²	17 m ²	△
目標 3	市街化 区域	市街地のみどりの 総量 (緑被率)	29.8%※ ¹	32.1%※ ²	維持・向上	◎
		担保性のある緑 地の面積	約2,200ha	+27ha	+250ha	△

【凡例】 ◎ 達成, ○ 良好・順調, △ 一部遅れている, × 遅れている

※1 : 平成 21 年度調査、※2 : 平成 26 年度調査

■みどりの質に関する目標

	項 目	目 標
目標 1	安全安心	自然災害を防ぎ、被害を軽減する「みどりの質」を高めます
目標 2	自然環境	生物多様性の保全や地球温暖化の緩和に寄与する「みどりの質」を高めます
目標 3	生活環境	市民ニーズに対応し、快適な暮らしを支える「みどりの質」を高めます
目標 4	仙台らしさ	歴史や文化と調和し、仙台らしさを表す「みどりの質」を高めます
目標 5	市民協働	市民が仙台のみどりを地域の誇りと感じ、様々な主体が連携してみどりの活動を行う「みどりの活動環境の質」を高めます

<みどりの質に関する目標の達成状況の具体例>

- ・津波被害の軽減に寄与する海岸防災林の植樹や、海岸公園の避難の丘の整備など、安全安心への取り組み
- ・歴史的、文化的資源を有する青葉山公園、西公園などの整備、再整備
- ・緑の活動団体や広瀬川市民会議など様々な主体によるみどりの活動の取り組み
- ・街のみどり充実プロジェクトの指標である、市街化区域内の樹林地面積が減少
- ・仙台らしさを表すみどりの地域資源活用プロジェクトで指標となる、百年の杜ホームページのアクセス数が伸び悩み

■百年の杜づくりプロジェクトにおける成果目標と達成状況

(各プロジェクトの進行管理に使用するとともに質の目標の指標として活用)

＜質の項目＞ プロジェクト名	指 標	平成 22 年度 (現 況)	平成 26 年度末 (中間値)	平成 32 年度 (目 標)	評価
＜安全安心＞ みどりによる津波防災	海岸防災林の植林面積	—	9.14ha/3年	対象面積全て	○
	海岸公園の開園	—	休園中	一部開園	○
＜自然環境＞ みどりの骨格充実	二酸化炭素固定量	30,289t/年	33,229t/年	42,500t/年	△
	身近な生き物の認識度	9種合計 (900%中) 448.4%	9種合計 (900%中) 386.4%	現在より向上	×
＜生活環境＞ 街のみどり充実	市街化区域内の民間地の緑化面積	21.86ha	13.77ha増/3年	50ha増/9年	△
	市街化区域内の樹林地面積	3,836ha※ ¹	3,757ha※ ²	現状維持	×
＜生活環境＞ 魅力ある公園づくり	街区公園整備・再整備箇所数	新規整備 17 箇所 再整備 6 箇所 改修 22 箇所	106 箇所/3年	450 箇所/9年	△
	市民の公園利用頻度	—	ほぼ現況時並み	現在より向上	△
＜仙台らしさ＞ みどりの地域資源活用	保全制度による屋敷林・鎮守の杜の新規保全箇所数	2 箇所	2 箇所増/3年	10 箇所増/9年	△
	百年の杜ホームページのアクセス数	62,324 件/年	78,002 件/年	120,000 件/年	△
＜仙台らしさ＞ 「百年の杜」シンボルエリア形成	仙台都心部緑化重点地区内 <small>りょくひろつ</small> 緑被率	11.7%※ ¹	13.5%※ ²	13%	◎
	仙台都心部 10 <small>りょく</small> 路線平均緑 <small>しりつ</small> 視率	26.8%※ ³	31.7%※ ²	30%	◎
＜市民協働＞ 市民主体のみどりのまちづくり	みどりの市民活動団体主催の市民向けイベント数	193 件/年	404 件/3年	1,500 件/9年	△
	みどりの活動を行う事業者数	248 事業者/年※ ¹	912 事業者/3年	2,300 事業者/9年	○

【凡例】 ◎ 達成, ○ 良好・順調, △ 一部遅れている, × 遅れている

※1：平成21年度調査、※2：平成26年度調査、※3：平成20年度調査

(3) 市民意識の把握

モニター調査やワークショップなどから、みどりの活動に対する参加意欲の高まりが感じられました。また、「環境不動産価値（みどりの存在が周辺の不動産価値を高める）」についても、肯定的な意識を持つ市民が多くいることがわかりました。市民協働の推進や、みどりの街づくりの新たな視点に役立てていくことが可能であると考えられます。

(4) 注目すべき社会情勢の変化とそれに対する下半期の進め方

① 今後も継続して進める取り組み

- ・長期にわたる復興事業については引き続き重点的な取り組みが必要となっている
- ・地下鉄東西線がもたらす新たな価値創造の可能性が高まっている

本市の主要施策に関連する事業について重点的に取り組む必要あり

- ・東部被災地域の復興：海岸公園再整備、ふるさとの杜再生プロジェクトなど
- ・地下鉄東西線沿線まちづくりの推進：駅周辺公園の重点整備、卸町緑化重点地区の緑化推進など

② 拡充または新たな視点が必要な取り組み

- ・機能集約型市街地形成、インフラストックの活用、民間活力の導入などの必要性が急速に高まっている
- ・急激な気候変動による災害への備えが必要となっている
- ・自然環境を市民生活や経済基盤を支える重要な資本として捉え、その価値を適切に評価し管理する取り組みが求められている

次期みどりの基本計画を見据え、拡充または新たにに取り組む必要あり

- ・機能集約型市街地形成に対応した公園の再編：都市公園ストック再編など
- ・経営的視点を取り入れた公園の管理運営：パークマネジメントなど
- ・みどりの持つ多面的機能の活用：生物多様性の保全の取り組み、防災へのみどりの活用など

4. 中間評価のまとめ

現計画の基本理念や施策体系などを継承しながら、下半期は本市の主要施策に関連する事業について引き続き重点的に取り組むとともに、急速な社会情勢の変化のなかで新たな視点の導入が必要な事項について検討を開始します。

5. 百年の杜づくりプロジェクト推進計画 2016-2020

中間評価の結果を反映し、下半期の実施計画である「百年の杜づくりプロジェクト推進計画 2016-2020」を作成しました。この推進計画ではプロジェクトに掲載している各事業について、内容やスケジュールなどの詳細を示す個票を掲載しています。

■ 7つのプロジェクトと下半期の主な事業

プロジェクト名	下半期の主な取り組み
1 みどりによる津波防災プロジェクト	東部地域のみどりの再生 ・ 海岸公園の再整備 ・ ふるさとの杜再生プロジェクト
2 みどりの骨格充実プロジェクト	みどりの保全の担保性向上 ・ 都市緑地法に基づく特別緑地保全地区制度の活用
3 街のみどり充実プロジェクト	緑化制度の運用 ・ 杜の都の環境をつくる条例に基づく緑化の推進 ・ 法制度への移行も含めたあり方検討 ・ 卸町緑化重点地区の緑化推進
4 魅力ある公園づくりプロジェクト	身近な都市公園・特色ある公園緑地の整備・再整備 ・ 利用者のニーズに対応した整備 ・ 高砂中央公園の整備 ・ 海岸公園の再整備（再掲） 公園マネジメントの実施 ・ パークマネジメントの検討開始
5 みどりの地域資源活用プロジェクト	歴史的・文化的資源の保全と活用 ・ 青葉山公園の整備 ・ 大年寺山公園の整備
6 「百年の杜」シンボルエリア形成プロジェクト	広瀬川沿いのみどりの拠点整備 ・ 青葉山公園の整備（再掲） ・ 西公園の再整備 広瀬川の整備・利活用 ・ 広瀬川創生プランの推進
7 市民主体のみどりのまちづくりプロジェクト	みどりの活動への市民参加のさらなる促進

《資料》 仙台市みどりの基本計画 中間評価の実施経過（平成 27 年度）

(1) 仙台市みどりの基本計画（以下「基本計画」という。）中間評価の実施経過

期日	実施事項	内容
平成 27 年 5 月 20 日	第 70 回 杜の都の環境をつくる審議会の開催	基本計画の中間評価の実施について
平成 27 年 5 月 21 日 ～平成 27 年 5 月 25 日	仙台市緑化推進本部幹事会（意見照会）の実施	仙台市緑化推進本部会議付議事項について
平成 27 年 6 月 1 日	仙台市緑化推進本部会議の開催	基本計画の中間評価の実施について
平成 27 年 7 月 23 日 ～平成 27 年 8 月 6 日	みどりの市民意識調査の実施	市政モニターを対象に、仙台市のみどりについて、アンケート調査
平成 27 年 8 月 30 日	みどりのまちづくりワークショップの実施	一般市民を対象に、仙台市のみどりのまちづくりについて、ワークショップを開催
平成 27 年 10 月 27 日	第 71 回 杜の都の環境をつくる審議会の開催	基本計画の中間評価（中間案）について
平成 27 年 7 月 10 日 ～平成 27 年 11 月 13 日	若手職員ワキнгグループによる基本計画に関する勉強会の実施	自ら設定したテーマについて課題を抽出し対応策を検討
平成 27 年 11 月 16 日 ～平成 27 年 11 月 27 日	仙台市緑化推進本部幹事会（意見照会）の実施	基本計画の中間評価（中間案）について
平成 28 年 2 月 3 日	第 72 回 杜の都の環境をつくる審議会の開催	基本計画の中間評価（最終案）について
平成 28 年 2 月 24 日	仙台市議会 常任委員会（都市整備建設委員会）への報告	基本計画の中間評価について
平成 28 年 2 月 8 日 ～平成 28 年 2 月 29 日	仙台市緑化推進本部幹事会（意見照会）の実施	仙台市緑化推進本部会議付議事項について
平成 28 年 3 月 4 日 ～平成 28 年 3 月 14 日	仙台市緑化推進本部幹事会（最終確認）の実施	仙台市緑化推進本部会議付議事項について
平成 28 年 3 月 22 日	仙台市緑化推進本部会議の開催	基本計画の中間評価について

(2) 杜の都の環境をつくる審議会名簿

■第21期（平成25年10月1日～平成27年9月30日）

■第22期（平成27年10月1日～平成29年9月30日）

◎：会長 ○：副会長 （敬称略・五十音順）

氏名	所属・役職等
板橋 恵子	ラジオパーソナリティ
内海 一富	（一社）宮城県造園建設業協会副会長 ※第22期～
小貫 勅子	東北大学キャンパスデザイン室キャンパスデザイナー
小嵐 秀是	宮城県樹木医会（樹木医）
近藤 寛	（一財）日本造園修景協会宮城県支部副支部長（造園・ランドスケーププランニングデザイン）
塩谷 久仁子	仙台弁護士会
清和 研二	東北大学大学院農学研究科教授（森林生態学，生物共生科学）
瀬上 京子	ミモザガーデナーズクラブ代表
○中静 透	東北大学大学院生命科学研究科教授
米倉 正子	特定非営利活動法人 冒険あそび場一せんだい・みやぎネットワーク 事務局
◎涌井 史郎	東京都市大学環境学部環境創生学科教授（造園学）
渡邊 浩文	東北工業大学工学部建築学科教授（工学）

(3) 仙台市緑化推進本部

■仙台市緑化推進本部名簿（平成27年4月1日）

市長（本部長）	副市長（副本部長）	危機管理監	総務局長
まちづくり政策局長	復興事業局長	財政局長	市民局長
健康福祉局長	子供未来局長	環境局長	経済局長
都市整備局長	建設局長	青葉区長	宮城野区長
若林区長	太白区長	泉区長	消防局長
教育長	水道事業管理者	交通事業管理者	ガス事業管理者
病院事業管理者			

■仙台市緑化推進本部幹事会名簿（平成27年4月1日）

※幹事長

※建設局 百年の杜推進部長	危機管理室 危機管理課長	総務局 庶務課長
まちづくり政策局 政策調整課長	復興事業局 震災復興室長	財政局 財政課長
市民局 区政課長	健康福祉局 総務課長	子供未来局 総務課長
環境局 総務課長	経済局 経済企画課長	都市整備局 総務課長
建設局 総務課長	青葉区 総務課長	宮城野区 総務課長
若林区 総務長	太白区 総務課長	泉区 総務課長
消防局 総務課長	教育局 総務課長	水道局 総務課長
交通局 総務課長	ガス局 総務課長	市立病院 総務課長